

— ゴーヤ苗育成記録【後期】 —

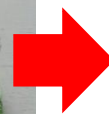
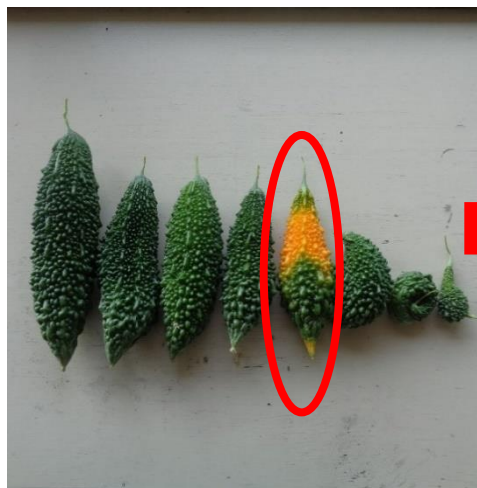
7/20（土）～ ゴーヤが次々と成熟

植地から 64 日が経過し、結実した雌花が次々と成熟し、ゴーヤの収穫回数が増えました。1 回の収穫量は少ないですが、1 本あたり 20 cmを超えるまでに成長しました。また、この頃になると、黄色に変色する葉っぱが目立ち始めました。日照不足や肥料不足による養分の移動が原因として考えられます。枯れた葉をその都度剪定するようになりました。



7/27（土）～ 収穫量の増加とゴーヤの変色

植地から 71 日が経過し、1 回の収穫量も増加してきました。ゴーヤはある程度大きく成長するまで待っていたところ、そのまま徐々にオレンジ色に変色していく個体（写真赤枠）がありました。そのまま放置すると茎や葉に負担がかかる為収穫し、ある程度時間が経つと、完熟し全体がオレンジ色になりました。中の種（写真青枠）を取り出すと、赤色に染まっており、口に含むとほんのりと甘みを感じました。



8/3（土）～ 8/9（金） 追肥による葉の回復

植地から 78 日が経過し、養分不足を補うため、ホームセンターにて追加の液体肥料と新たにバットグアノ（コウモリの糞や死骸等が化石化した有機肥料）を購入し追肥しました。また、液体肥料に関しては追肥の頻度を上げ、規定量の半分を 3 日に 1 回水に混ぜてかけるようにしました。その結果、葉の色は深緑を取り戻すようになりました。



有機肥料は一握りをまんべんなく散らします。

8/24（土）収穫 10 回目、調理

植地から 99 日が経過し、10 回目の収穫を迎えました。非常に多くのゴーヤが獲れました。他の職員協力のもと、昼食時に「ゴーヤチャンプル」を調理していただきました。調理の詳細については HP 内下部の「ゴーヤ料理」内に掲載いたします。その後も何日かに分けて収穫をしました。



8 月 31 日（収穫 11 回目）▶



◀ 9 月 7 日（収穫 12 回目）

以上が後期の記録になります。